

地域コミュニティのあり方に関するワークショップ

開 催 要 項

1. 開 催 方 針

地域コミュニティ推進課では、令和5年2月に「加入率低下」や「担い手不足」等に焦点を当てた「地域コミュニティの在り方に関する市民アンケート」を実施した。その回答の中から、「会費の徴収が負担」「コミュニティの弱体化により、活動が困難となっている」といったさまざまな現状と課題が見えてきたところである。

今回、こういった地域の状況を地域活動に携わる役員等が改めて共有し、その解決に向けたアイデアを出し合うことで、地域課題の解決の方策を模索するワークショップを行うもの。

2. 開 催 日 時

【第1回】

- ① 令和5年5月20日（土）10:30～12:00
- ② 令和5年5月30日（火）19:00～20:30

【第2回】

- ① 令和5年6月20日（火）19:00～20:30
- ② 令和5年6月24日（土）10:30～12:00

3. 対 象 者

校区まちづくり協議会の役員（各校区2名程度）

4. 研 修 テ ー マ

アンケートから見えてきた地域課題を把握し、その解決方法を考える

5. 講 師

特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター 代表 古賀 桃子 氏

6. 内 容

【第1回】

- ① 「地域コミュニティの今後の在り方に関する市民アンケート」結果について
- ② 内容を「深掘り」してみる
 - Ex) ・つながりが必要…どんなつながり？
 - ・活動の頻度や規模を落としたい…どうすれば？どの程度？
- ③ 見えてきたキーワードは…

【第2回】

- ① 課題解決のために何ができる？
- ② まとめ